

No. 37 2023年 8月6日	
平和聖日・原爆/戦争永眠者記念礼拝	
説教『死者からの復活に達したいのだ』	
司会	山根 眞三 師
奏楽	根角 静香 さん
招詞	白石 百合子 さん
主の祈	マタイ福音書13章44節～46節 (564)
讃詠	5 4 6
交読詩編	詩 6 3 編
祈禱	
讃美歌	21 - 5 7 1
使徒信条	(566)
聖書	ピリピ人への手紙 3章4節～14節
説教	(口語訳311頁、新共同訳364頁)
『死者からの復活に達したいのだ』	
祈禱	
瞑想	想(原爆・戦争で永眠された方を覚えて)
讃美歌	5 3 1
献金	
感謝	
報栄	5 4 4
祝	禱
後	奏
次週の礼拝(三位一体後第十主日礼拝)	
説教『正しい答えはあなたの内にある』	
マルコによる福音書12章28節～34節	
招詞	ローマ人への手紙11:33～36/交読詩篇78編
讃美歌	546、21-355、352、539 ↑ 1～31節
礼拝当番	
今週 6日	司会 根角さん 献金 神笠さん
次週 13日	司会 長本和さん 献金 高橋さん
会堂清掃奉仕 8月10日(木)	
午後4時～ 有志	

本日の集会			
★教会学校	午前9時45分		
★コーヒータム	礼拝後～		
★『8.6キリスト者平和の祈り』	午後2時～3時		
30分 会場:広島流川教会			
被爆証言「再びの戦争よ あるな！」			
切明 千枝子 さん(15歳で被爆)			
★『2023キリスト者平和の集い』	午後8時10分～		
45分 於:平和記念公園供養塔前			
平和のメッセージ 大月純子さん(被爆二世)			
今週の集会/スケジュール			
●めぐみ幼稚園夏期保育 8月6日(日)～9日(水)			
8日(火)10:00 誕生日礼拝。			
9日(水)には平和公園へ行きます。			
★長崎平和祈念日 8月9日(水) 共に祈りましょう。			
★第56回「教区敗戦の日・追悼と平和を求める集会」			
8月12日(土)14:00～16:00 会場:広島流川教会			
講演『在韓被爆者問題について』富永恵三郎さん			
次週以降のスケジュール等			
§ノンフィクション作家堀川恵子さんとの懇談会 8月			
17日(木)13:00～「教誨師」という作品を著した作家との懇談です。覚えてお祈り下さい。			
★広島観音町教会上内 恵 伝道師就任式 8月20日(日)			
午後3時～ Cコース受検で伝道師になられました。			
§映画「ヒロ子の日記」～原爆ドーム保存秘話～ 8月			
20日(日)14:30～ 会場:広島牛田教会			
●レコードコンサート 8月27日(日)13:00～15:30			
ヘンデル 合奏協奏曲ト短調、イ短調、ヘ長調 作品6			
J.Sバッハ ブランデンブルク協奏曲第1～3番			
◎ 夏期特別献金のお願い			
感謝と献身の祈りをもって夏期特別献金を捧げ			
ましょう。予算目標は22万円です。			
先週の集会	男	女	計
教会学校	0	0	0
主日礼拝	2	11	13

◇今週の説教要旨(平和聖日・原爆/戦争永眠者記念礼拝)
『死者からの復活に達したいのだ』ピリピ人への手紙3:4～14
広島G7サミットは世界に核兵器廃絶への歩みを
引き寄せたのではと大きな期待を抱かせたのだが、
人間の弱さと表現すべきなのか、今や最も核兵器の
使用が案ぜられている悲しい危機的な時かもしれな
い。そうであるが故に私たちはヒロシマ、ナガサキ
を現代のこととして訴えなければならないのだろう。
ロシアのことをこれ程自己中心的な民族だとは思え
なかった。むしろ文学や音楽を通して深い尊敬の念
すら抱いていた。彼らは自分達を優れた民族だと考
えているのだろう。それと同じような感覚をパウロ
はユダヤ人キリスト者に感じていたようだ。ユダヤ
人独特の割礼を誇り、律法遵守を救いの条件のよう
に振る舞う。パウロには我慢ならないことのように
だった。そのようなキリスト者の信仰に惑わされない
ように歩むことを求める。彼らが誇る以上ものを有
するのだが、それは福音の前ではなんの役にも立た
ない。これはパウロの自己認識の頂点ともいえる。
それらを損と思った。キリストの十字架の前では何
の役にも立たないどころか、むしろマイナスなのだ
と。パウロには自分で行動して獲得する義は考えら
れなかった。むしろ行動し、律法遵守に励めば励む
ほどに、他者を裁き、ないがしろにする自分を発見
した。自分の力で生きようとした姿をここまで見事
にパウロは批判した。それはキリストとの出会いが
衝撃的であり、素晴らしかったからなのだろうか。
パウロは信仰に生きる姿に神の意志を発見。その歩
みは必ずしも喜びがあったわけではなく、むしろ苦
しみすら覚えた。しかしそこにこそ命が、力がある
ことを知らされた。だから彼は言う。死者の中から
の復活に達したいと。ご自分の生と死を委ねること
が出来ると。ところで、私たちは今日原爆・戦争
永眠者を覚える。パウロの心からの願いを覚えたい
と思う。彼らが死者からの復活に達するようにと。